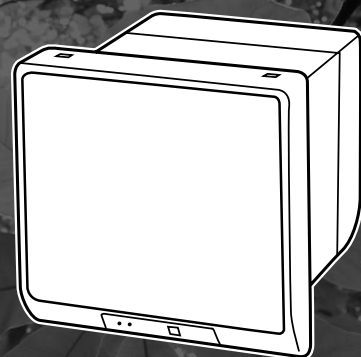




形 名

VFE-100X
VFE-100XC



東芝空調換気扇

取扱説明書

このたびは東芝空調換気扇をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。

この商品を安全に正しく使っていただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり、十分に理解してください。

お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

取付説明書を販売店または工事店から必ず受け取って、保存してください。

もくじ

| | |
|------------------|-------|
| 安全上のご注意 | 1 ~ 2 |
| 各部のなまえとはたらき | 3 |
| 使いかた | 4 |
| お手入れのしかた | 5 ~ 6 |
| 仕 様 | 6 |
| 修理を依頼される前に | 7 |
| ご不明な点や修理に関するご相談は | 7 |

日本国内専用品
Use only in Japan

安全上のご注意

商品および取扱説明書にはお使いになるかたやほかの人への危害と財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みにになり、記載事項をお守りください。

表示の説明



警告

“取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷（＊１）を負うことが想定される内容”を示します。



注意

“取り扱いを誤った場合、使用者が傷害（＊２）を負うことが想定されるか、または物的損害（＊３）の発生が想定される内容”を示します。

＊１：重傷とは、失明やけが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

＊２：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。

＊３：物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。

図記号の説明



禁止

⊘は、禁止（してはいけないこと）を示します。

具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。



指示

●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で指示します。

警告



使用を中止する

異常・故障時にはすぐに使用を中止する
発煙・発火・感電の原因になります。
すぐに電源を切ってお買い上げの販売店または、東芝エアコン空調換気ご相談センターに点検・修理を依頼してください。

《異常・故障例》

スイッチを入れても羽根が回転しない
運転中に異常音や振動がする
回転が遅い、または不規則
こげ臭いにおいがする



改造禁止

改造はしない

火災・感電・けがの原因になります。



取付は依頼

取付・移設は、お買い上げの販売店または専門業者に依頼する

取付工事が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によるけがの原因になります。



分解・修理禁止

修理技術者以外の方は、分解、修理（ ）をしない

火災・感電・けがの原因になります。
修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



確実に取付ける

取付は、取付説明書に従って確実に
行う

取付が不完全なときは、水漏れ・火災・感電・部品落下によるけがの原因になります。



入り切り禁止

ガス漏れのときは、換気扇のスイッチを入れたり切ったりしない
ガス爆発の原因になります。



電源を切る

こげ臭い、煙りが出ているなど、異常のときは、運転を停止し電源ブレーカーを「切」にする

異常なまま運転を続けると、火災・感電の原因になります。

修理はお買い上げの販売店または東芝エアコン空調換気ご相談センターにご連絡ください。



取付注意










電源コードはゆとりをもたせ、差込みプラグに力がかからないようにする
また、つっぱらないようにゆとりをもたせて配線する
火災・感電の原因になります。














プラグを抜く

お手入れのときは、差込みプラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切る
またぬれた手で操作しない
感電・けがの原因になります。

警告

| | |
|---|--|
|  水かけ禁止 水や洗剤などをかけたり、吹きつけたりしない 感電の原因になります。 |  操作禁止 スイッチはぬれた手で操作しない ぬれた手で運転ボタンに触れない 感電の原因になります。 |
|  ほこりをとる 差込みプラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭く（差込みプラグ付の場合） 火災の原因になります。 |  交流100V使用 電源は交流100Vを使う 交流100V以外の電源を使うと、火災・感電の原因になります。 |
|  確実に取り付ける 差込みプラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。 傷ついたプラグ、ゆるんだコンセントは使用しないでください。 |  破損禁止 電源コード、差込みプラグを破損するようなことはしない（傷ついたり、加工したり、熱器具に近づけたり、引っ張ったりしないこと） いたんだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因になります。コードやプラグの修理は販売店にご相談ください。 |
|  禁止 電源コードを傷つけたり、加工したり、たばねたりしない 電線に荷重をかけない 火災・感電の原因になります。 |  使用禁止 電源コードや差込みプラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 火災・感電の原因になります。 |
|  取付注意 外気取入口は燃焼ガスの排気を吸い込まない位置にする 室内が酸欠状態となり、重大な事故の原因になります。 | |

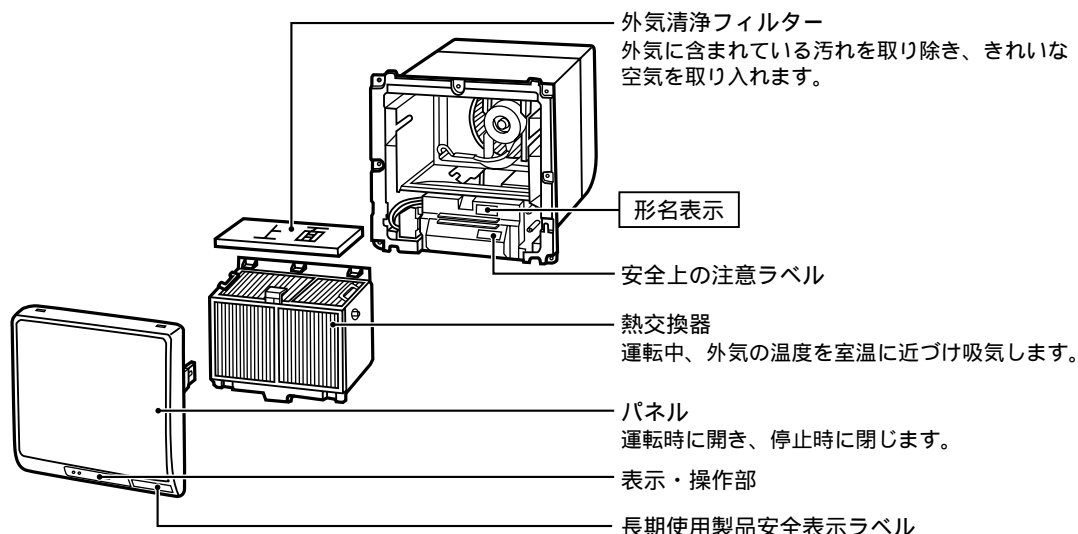
注意

| | |
|---|---|
|  確実に取り付ける 本体カバー・羽根・熱交換器などの部品は確実に取り付ける 落下により、けがをする原因になります。 |  プラグを抜く 長期間ご使用にならないときは、必ず差込みプラグをコンセントから抜くか、または分電盤のブレーカーを切る 絶縁劣化による火災・感電の原因になります。 |
|  使用禁止 浴室など湿気の多いところでは使わない 漏電により火災・感電の原因になります。 |  プラグを持って抜く 差込みプラグを抜くときは、コードを持たずに必ず先端の差込みプラグを持って引き抜く（差込みプラグ付の場合） コードに傷がつき、火災・感電の原因になります。 |
|  炎禁止 炎が当たる場所には取り付けない 火災の原因になります。 |  使用禁止 異常な振動がするときは、使わない 本体・部品の落下により、けがの原因になります。 |
|  取付禁止 天井には取り付けない 落下により、けがの原因になります。 |  手袋着用 お手入れのときは、ゴム手袋を着用する 手袋を着用しないと、けがの原因になります。 |
|  接触禁止 本体カバーのすき間から棒や針金を入れない 感電・けがの原因になります。 |  取付禁止 機械および化学工場など、酸・アルカリ・有機溶剤・塗料などの有毒ガス、腐食性成分を含んだガスが発生する場所には取り付けない ガスによる中毒・発火の原因になります。 |
|  確実に取り付ける 強度のある場所に確実に取り付ける 落下により、けがをする原因になります。 | |

各部のなまえとはたらき

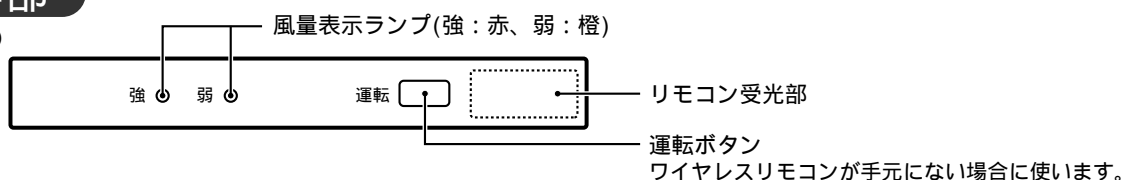
本 体

本体カバー



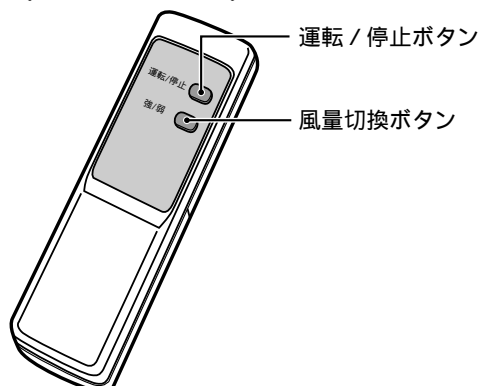
表示・操作部

(使いかた4ページ)



リモコン

(使いかた4ページ)



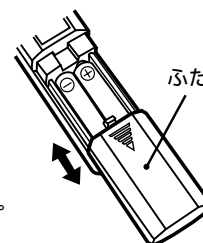
リモコンへの電池の入れ方 (お使いになる前に)

- 1.ふたをあけます。
- 2.電池を入れます。
⊕ ⊖ の表示に合わせ、単4乾電池2本を入れます。
- 3.ふたを閉めます。

お願い

電池の破裂や液もれを防ぐため、次のことをお守りください。
電池は単4形乾電池 (R03) 2個をご使用ください。

充電式 (Ni-Cd) 電池は使わないでください。
長時間使用しないときは、電池を取りはずしてください。
目安として本体がリモコンで作動しづらくなりましたら早めに電池をお取り換えください。
電池の取り換えは、同じ種類の新しい電池を2個同時に取り換えてください。



長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

本体への表示内容

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた右の表示を本体に行っています。

設計上の標準使用期間とは

- 運転時間や温湿度など、以下の標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。
- 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

標準使用条件 JIS C 9921-2による

| | | | | |
|--------------------------------------|-----------|---|--|-------------|
| 環境条件 | 電 圧 | 単相100V | | 機器の定格電圧による |
| | 周 波 数 | 50 / 60Hz | | |
| | 温 度 | 20 | | JIS C9603参照 |
| | 湿 度 | 65% | | |
| | 設置条件 | 標準設置 | | |
| 負荷条件 | 定格負荷（換気量） | | | 機器の据付説明書による |
| 想定時間 | 1年の使用時間 | 換気時間* ●台 所 2 410時間 / 年 ●トイレ 2 614時間 / 年 ●居 室 2 193時間 / 年 ●浴 室 1 671時間 / 年 | | 機器の取扱説明書による |
| 注)* 当時換気（24時間連続換気）のものは、8760時間 / 年とする | | | | |

注) * 常時換気 (24時間連続換気) のものは、8 760時間 / 年とする。

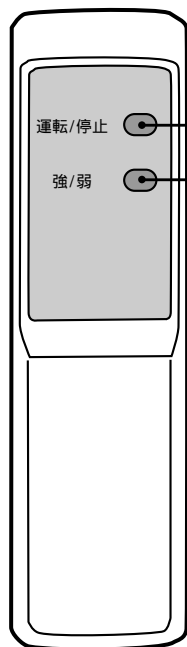
経年劣化とは

- 長期にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。
- 設置状況や環境、使用頻度が上記の条件と異なる場合、または、本来の使用目的以外でご使用された場合は、設計上の標準使用期間より短い期間で経年劣化による発火・けがなどの事故に至るおそれがあります。

使いかた

リモコンまたは本体の運転ボタンにより操作します。

リモコンの使いかた



運転 / 停止ボタン

運転させるとき、停止させるときに押します。
停止中に押すと 運転します。
運転中に押すと 停止します。

風量切換ボタン

ボタンを押してお好みの風量を選びます。
ボタンを押すたびに「強」と「弱」が切り換わります。

お願い

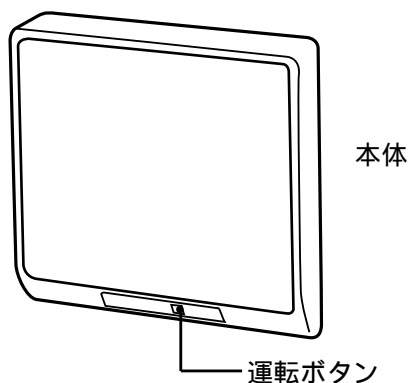
運転、停止時にパネル開閉用モーターの「カチッ」という音がしますが異常ではありません。
吹雪や台風などのような雪や風、雨などの強い時には運転を停止してください。
リモコンを落としたり、踏みつけたり、強い衝撃を与えたりしないでください。(故障の原因になります。)
複数台の製品を取り付けた場合、他の製品が受信する場合がありますので注意してください。

リモコンはリモコン受光部に向けて操作してください。

操作可能距離は正面で約5m以内です。
受光部に対して斜めになるほど距離は短くなります。

本体の運転ボタンの使いかた

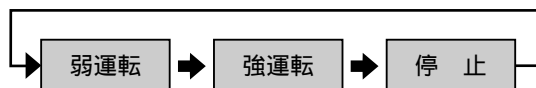
リモコンが手元にない場合に使います。



本体

運転ボタン

ボタンを押すたびに次の順に切り換わります。



風量表示ランプで確認してください。

次のことをお守りください

スプレー(殺虫用・掃除用・整髪用など)をふきつけないでください。
変質・破損の原因になります。
パネルを押したり、無理に引っぱったりしないでください。
可動パネルの故障の原因になります。
次の場所では使わないでください。
・直射日光が当たる場所
・照明器具から2m以内の場所
リモコンがはたらきににくくなる場合があります。

お手入れのしかた

機能低下を防ぐため、熱交換器、外気清浄フィルターのお手入れは定期的に行ってください。

お手入れの前に

⚠ 警告

お手入れの前に分電盤のブレーカーを「切」にする

感電・けがの原因になります。



電源を切る

⚠ 注意

お手入れのときは、ゴム手袋を使う

けがをする原因になります。



手袋を使う

お手入れは台所用中性洗剤をご使用ください。また、タワシなど固いものは使用しないでください。

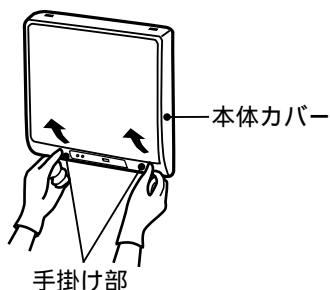
変質・破損の原因になります。



部品のはずしかた

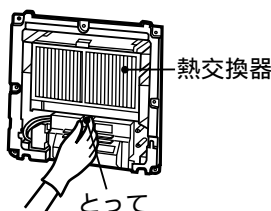
本体カバー

本体カバー下部の手掛け部(2ヶ所)をもって手前に持ち上げるようにしてはずします。



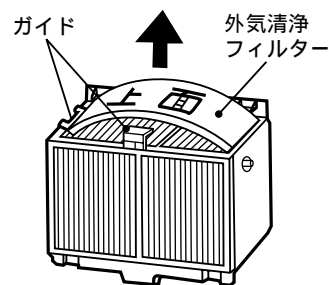
熱交換器

とってを持って手前に引き出します。



外気清浄フィルター

フィルターをたわませてガイドからはずします。



各部の掃除

熱交換器の掃除

(6ヶ月に1回以上)

ほこりを掃除機で吸い取ります。掃除機のノズルは長いはけ付きのものを軽く当てて掃除してください。



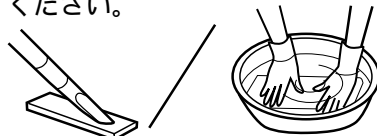
お願い

水、熱湯、薬品、揮発性の溶剤などをかけないでください。落としたり、強い力を加えたりしないでください。火に近づけないでください。

外気清浄フィルターの掃除

(6ヶ月に1回以上)

ほこりを掃除機で吸い取ります。汚れのひどいときは、水またはぬるま湯に台所用中性洗剤を溶かして軽く押し洗いし、水で洗剤を流してからよく乾かします。押し洗い回数5～6回を目安に空調換気扇システム部材の交換用フィルター(F-100X)と交換してください。



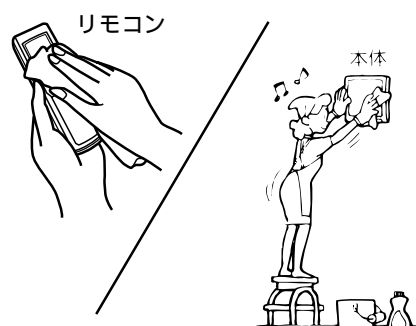
お願い

もみ洗いはしないでください。乾かすときは、日かげで自然乾燥してください。熱湯や薬品をかけないでください。ドライヤー・ストーブの温風など、高温での乾燥はやめてください。火にあぶらないでください。

本体、本体カバー、リモコン、リモコンホルダーの掃除

(3ヶ月に1回以上)

台所用中性洗剤を水またはぬるま湯に溶かした溶液に布を浸し、固くしぼってから汚れをふきとります。洗剤が残らないよう、きれいな布でふきとってください。



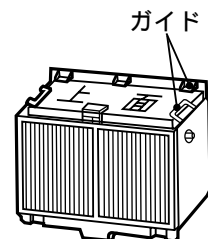
お願い

本体・本体カバー・リモコンは水洗いしないでください。

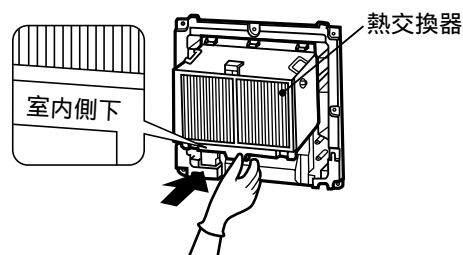
お手入れ後の組立

はずした逆の順序で組み立てます。

- 1 外気清浄フィルターを熱交換器に取り付けます。
印刷面「上面」が見えるように、ガイドに合わせて取り付けます。



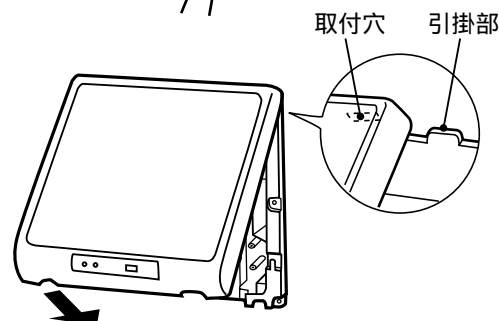
- 2 熱交換器を取り付けます。
「室内側下」の表示を確認して、本体の奥まで確実に押し込みます。



- 3 必ず外気清浄フィルター、熱交換器が取り付けられているのを確認し、本体カバーを取り付けます。

本体カバー上部の取付穴(2ヶ所)を本体上部の引掛部に引掛け、下部を押さえてはめ込みます。

本体カバーが確実に取り付けられていることを確認してください。
(不完全ですと落下する恐れがあります。)



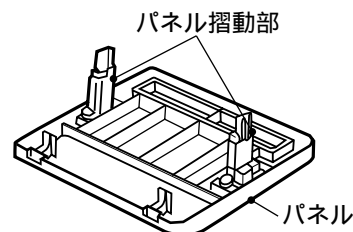
お願い

本体カバーのパネル摺動部には力を加えないでください。

(故障の原因になります。)

本体カバーのパネルを引っばらないでください。

(変形し、故障の原因になります。)



試運転

お手入れが終わりましたら正常に運転するか、確認してください。

風は正常に出ていますか。

パネルが正常に開きますか。

異常な振動・騒音はありませんか。

仕様

電圧100V(50Hz・60Hz共用)

| 形 名 | | 消費電力 (W) | | 風量 (m ³ / h) | | | | 騒音 (dB) | | 温度交換効率 (%) | | 質量 (kg) |
|-----------------|---|----------|------|-------------------------|------|------|------|---------|------|---------------|------|------------|
| | | | | 排 気 | | 吸 気 | | | | | | |
| | | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | 50Hz | 60Hz | |
| VFE-100X, 100XC | 強 | 33 | 37 | 105 | 105 | 85 | 85 | 39.5 | 39.5 | 65 | 65 | 5.2 |
| | 弱 | 23 | 23.5 | 70 | 68 | 60 | 58 | 30 | 29.5 | 75 | 77 | |

消費電力、風量〔静圧0Pa時〕、騒音の値はJIS C9603の測定方法に準ずる。

この製品は、日本国内用に設計されているため海外では使用できません。また、アフターサービスもできません。
This product is designed for use only in Japan and cannot be used in any other country.
No servicing is available outside of Japan.

修理を依頼される前に

下記のような現象が生じた場合は、お客さま自身で点検してください。

| 現 象 | 点 検 |
|-------------------------------|---|
| リモコンで作動しない。 | 電池が消耗していませんか。 電池の入れかた(⊕ ⊖ の方向)が間違っていないですか。 |
| スイッチを、入れても風が出ない。 パネルが開かない。 | ブレーカーが切れていませんか。 停電ではありませんか。 |
| 運転中に、異常音や振動がする。 | 換気扇が確実に取り付いていますか。 本体カバーが本体に確実に取り付いていますか。 |

上記の点検をしても症状が変わらないときは、事故防止のため、すぐに電源を切って、お買い上げの販売店に点検・修理をご依頼してください。(有料)
ご自分での修理は、危険ですから絶対にしないでください。

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は **お買い上げの販売店へ**ご相談ください。
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

東芝エアコン空調換気ご相談センター

フリーダイヤル



0120-1048-00

受付時間：365日 9:00～20:00

携帯電話・PHSなど **03-5326-5038** (通話料：有料)

FAX 045-461-3493 (通信料：有料)

- ・お客様からご提供いただいた個人情報は、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- ・利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社へ、お客様の個人情報を提供する場合があります。

修理を依頼されるときは

出張修理

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源スイッチを切り、差込みプラグのあるものは差込みプラグをコンセントから抜いて、上記の販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容

| | |
|---------|----------------------|
| 品 名 | 空調換気扇 |
| 形 名 | VFE-100X, VFE-100XC |
| お買上げ日 | 年 月 日 |
| 故障の状況 | できるだけ具体的に |
| ご 住 所 | 付近の目印等も合わせてお知らせください。 |
| お 名 前 | |
| 電 話 番 号 | |
| 訪問希望日 | |
| 便 利 メ モ | お買上げ店名 ☎ () - |

修理料金の仕組み

| | |
|-------------------------------|------------------------|
| 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。 | |
| 技 術 料 | 故障した商品を正常に修復するための料金です。 |
| 部 品 代 | 修理に使用した部品代金です。 |
| 出 張 料 | 商品のある場所へ、技術者を派遣する料金です。 |

補修用性能部品の保有期間

換気扇の補修用性能部品の保有期間は製造打切後6年です。
補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。



愛情点検

長年ご使用の換気扇の点検を！

ご使用の際
このようなことは
ありませんか。

スイッチを入れても羽根が回転しない。
運転中に異常音や振動がする。
回転が遅いまたは不規則。
こげ臭いにおいがする。

ご使用
中 止

故障や、事故防止のため、電源を切って必ず販売店又は工事店にご連絡ください。
点検、修理に要する費用は販売店にご相談ください。

東芝キヤリア株式会社

〒416-8521 静岡県富士市蓼原336番地

ET99900501 -